

ふくしの宅配便

～この広報紙は赤い羽根共同募金の配分を受けています～



毎年小中学生を対象とした、ふくし体験交流事業を夏休み期間中に開催しています。子ども達が楽しみながら、ふくしに关心を持つことへつながる『きっかけづくり』をテーマとし、今年度は6つの体験を行いました。その様子を2ページに掲載していますのでご覧下さい。参加していただいた児童・生徒の皆さん並びに保護者の皆さん、本当にありがとうございました。



夏休みふくし体験交流事業	1, 3
赤い羽根共同募金	2
町内中学生職場体験、高校生ボランティア	4
大学生実習報告	5
みぞくちテラソ、こどもパル	6
デイサービス	7
寄付者御芳名、各種寄贈	8

■本所 伯耆町大殿1010（岸本保健福祉センター内）TEL 0859-68-4635 FAX 0859-68-4634

[生活困窮者自立支援事業専用ダイヤル] TEL 0859-21-0608

[フィットネス＆スタジオ パル] 直通 TEL 0859-68-4811

小規模保育所こどもパル 伯耆町大殿1081-7 TEL/FAX 0859-39-8211



生活相談はこちらへ

■岸本支所・通所介護事業所・居宅介護支援事業所

伯耆町大殿1030-1(岸本老人福祉センター内) TEL 0859-68-3781 FAX 0859-68-4588

[通所介護事業所] 直通TEL 0859-68-3706 [居宅介護支援事業所] 直通TEL 0859-68-5200

■溝口支所・通所介護事業所・訪問介護事業所

伯耆町溝口281-2(溝口福祉センター内) TEL 0859-63-0666 FAX 0859-63-0660

■みぞくちテラソ

伯耆町溝口647(役場分庁舎4・5階) TEL 0859-62-7110



赤い羽根共同募金



10月1日から赤い羽根共同募金が始まります
皆様のあたたかいご理解とご協力をお願いします

今年度目標額

赤い羽根募金 1,517,000円

歳末たすけあい募金 605,000円

赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金は計画募金という種類の募金で、事業計画に基づいて伯耆町での募金目標額が決定されます。本年度お寄せいただいた赤い羽根共同募金は次年度事業に充当されます。また歳末たすけあい募金は集まった年度内に充当されます。

【計画内訳】

赤い羽根共同募金 (R7募金-R8充当事業)

(単位：千円)

執行者	事業名	計画金額
老人クラブ連合会	健康づくり事業	200
民生児童委員協議会	各種研修事業	37
身体障がい者福祉協会	大会参加事業	70
溝口小学校	交流体験及び栽培活動	45
岸本小学校	花づくりと福祉活動	45
八郷小学校	学校周辺の美化（花いっぱい運動）	30
二部小学校	花いっぱい運動	33
溝口中学校	花いっぱい運動	52
岸本中学校	環境美化活動	45
伯耆町社会福祉協議会	広報啓発活動事業	400
伯耆町社会福祉協議会	地域団体等交流助成事業	105
鳥取県共同募金会	広域（県内施設・福祉団体助成・災害積立金）	455
総 計		1,517

歳末たすけあい募金 (R7募金及び充当事業) (単位：千円)

執行者	事業名	計画金額
伯耆町社会福祉協議会	おせち料理配布	587
鳥取県共同募金会	災害準備金積立	18
計		605



(児童・青少年)
花いっぱい運動ほか



(高齢者関係)
健康づくり事業



(障がい者関係)
健康づくり・集い

～地域団体等交流助成事業のご紹介～

上記共同募金計画助成金の内、集落・地域団体などの活性化等を目的とした交流事業に助成を行っています。地域・団体内のつながりを強化・推進していくことを目的とした事業であれば申請して頂けます。詳しくは、社会福祉協議会（本所）までお気軽にお問合せ下さい。

過去に申請があり助成した事業（例）

（集落）・世代間交流会・緑化活動・支え合い活動・スポーツイベント・支え合いマップ関連事業など

（団体等）・育児サークル・稲作交流会など

（助成金の使途）【集落の例】・事業を実施するための必要経費（備品及び消耗品、材料費等）

※助成額には上限があります。

昨年度は、1集落及び1団体から申請があった2事業に助成。

・みどり区自治会：集落50周年記念行事

・一般社団法人さかくろ：ユニバーサル農園活動及び交流事業

是非、ご検討
ください!

昨年度の募金実績につきましては、10月に全戸配布します『赤い羽根共同募金チラシ』をご覧下さい。

きっかけは夏休みから！

～夏休みふくし体験交流事業～

◆車いすバスケを体験しよう！ 10名（小学生8名、中学生ボランティア2名）7月29日（火）

車いすバスケットボールの歴史・ルール、選手の身体の障がいについて学んだ後、競技用の車いすに乗り対抗戦を行い白熱した展開となりました。車いすに乗った姿勢から通常のゴールの高さまでシュートを打つ大変さ等を感じてくれたと思います。

◆クッキー作りに挑戦！ 51名（小学生46名、中学生ボランティア5名）7月23日（水）、8月6日（水） 追加日① 8月2日（土）、8月9日（土）、8月20日（水）

障がい福祉サービス事業所『伯耆みらい』のパンもっち工房にて開催しました。障がいがある方が働かれているお話を聞いた後、形や色をイメージし一生懸命作りました。クッキーが焼きあがる合間に新企画の『牛乳パックを使った無限キューブ作り』に挑戦しました。

◆ボッチャ交流会！ 8名（小学生8名）7月29日（火）

伯耆町身体障がい者福祉協会（愛称：ホウキ・ザ・ボッチャ）の皆さんとボッチャで交流を図りました。協会会长の花倉積さんから、『障がい（害）』の言葉についてお話をいただき、ルール説明後、皆さんと対抗戦を行いました。

◆eスポーツ交流会！ 21名（小学生20名、中学生ボランティア1名）8月8日（金）

みぞくちテラソでは、健康寿命延伸や認知症予防を目的として、eスポーツを取り入れてあります。

『太鼓の達人』と『スイカゲーム』で交流を図り、親子対決も盛り上りました。みんなを気遣い、きちんと順番待ちをしながら楽しんでくれました。

◆フィットネス体験！ 9名（小学生9名）7月23日（水）

フィットネス＆スタジオ パルで、風船や新聞紙などを使い、遊びながら身体能力アップを目的とした『人の動きを構成する36の基本動作』を体験し、スタジオで映像プログラムでのファイドウ（格闘技系エクササイズ）も体験しました。

◆貝がらキーホルダー作りに挑戦！ 25名（小学生19名、中学生ボランティア6名）8月7日（水）

本会のボランティアセンター事業『ゆるっとボランティア』で活動されている皆さんに教えてもらしながら、カラフルな、とてもかわいいキーホルダーを作りました。また、『ボランティア』についても学びました。

来年も、多くのご参加をお待ちしています！！

中学生ボランティア「ゆめネット」が協力！

★今年度も『地域貢献ボランティア【ゆめネット】』として10名（岸本中学校：9名、溝口中学校1名、延べ14名）が自らが希望し参加してくれました。当日の運営サポートの他、参加児童のサポートなどを依頼し、一生懸命に取り組んでくれました。当日はスタッフも少人数であり本当に助かりました。ありがとうございました。



ボランティア参加後の感想

※掲載スペースの関係で、文面の一部です。

- 自分が小学生の時に参加して楽しかったから、中学生になってボランティアとして来ました。
- 普段かかわらない人と話たりでき、楽しかった。 ●いろんなボランティアに参加したい。
- ボランティアの良さに気づけました。来年も参加したいです。 ●人に分かりやすく教える事の大切さに気付けたし、自分も楽しめた。 ●楽しみながら小学生のサポートができて良かった。

町内中学校 職場体験

7月1日（火）から7月4日（金）の間、岸本中学校2年生1名、溝口中学校2年生4名の生徒が職場体験に来てくれました。はじめは緊張しながらも、4日間、笑顔で前向きに取り組んでくれました。



体験事業所

●こどもパル

岸本中学校 梅原 春太さん

●溝口通所介護事業所

溝口中学校 車 彩也夏さん

// 安藤 瑞奈さん

●みぞくちテラソ

溝口中学校 下村 翔華さん

// 生田 紋梨さん



最終日に皆さんに感想をお聞きました。本来なら皆さん全てを掲載したかったですが、掲載スペースの都合で各事業所1名ずつといたしました。

岸本中学校 2年 梅原 春太さん

気になっていた職場に行けてよかったです。自分は知りませんでしたが、色々なことをしていました。子どもと関わるだけではなく、準備などもたくさんありました。いい体験ができました。

溝口中学校 2年 安藤 瑞奈さん

自分は介護をやったことがなくて初めてだったけど、みなさんが優しく接してくださったおかげで安心しました。はじめのうちは何をすればいいのかからなったけど優しく教えてもらって、2日目からだんだんと分かるようになりました。おじいちゃんやおばあちゃんと楽しく会話ができるよかったです。職員さんたちとも楽しく過ごすことができました。

溝口中学校 2年 生田 紋梨さん

あいさつや人とコミュニケーションを取るのは大変だけど、学校で友達と会話するときや将来働くときにも必要なものだと分かりました。自分たちでレッスンの内容を考えて会員の方の前でするのは緊張したけど、終わった後は達成感を感じました。

事業所ごとに仕事内容は違いますが、一人ひとりが色々なことを考えながら一生懸命に取り組んでくれました。将来、どんな仕事をしてみたいか考えるきっかけになってくれれば嬉しいです。

伯耆町社協を選んでくれた中学生の皆さん、本当にありがとうございました。4日間、お疲れさまでした。

ボランティア体験事業活動として

7月28日（月）、29日（火）の二日間、将来、福祉の分野に進みたいと希望している地元の高校生がボランティア体験に来てくれました。

お茶の提供やレクリエーションに参加し、明るく積極的に関わる姿が印象的でした。

高校生の笑顔に触れ利用者の皆さん、職員ともあたたかい気持ちになりました。



コミュニティ・ソーシャルワーク実習を終えて

新見公立大学の学生2名の実習を、前半（6/16～7/3）と後半（7/14～8/1）の期間で今年も受け入れました（今年で、実習生受入4年目）。町民の皆様にもご協力いただきながら、無事実習を終えることができました。その感想を2人が書いてくれましたのでご紹介します。

約1か月半、伯耆町社会福祉協議会での実習ありがとうございました。

実習では、地域の方々との交流や実際の支援の場への同席など、様々な体験を通じて、福祉に関わる人々の思いを感じました。また、現場の実際に触れたことで、自分の中の福祉のイメージが明確になり、自分にできることは何か、ということをより現実的に考えられるようになったと感じています。

実習の中では、うまくできなかったことや悩んだこともありますが、それ以上にたくさんの気づきや出会いに恵まれ、自分自身の成長につながりました。今回の実習での学びをもとに、自分の得意を伸ばし、苦手には前向きに向き合えるよう、今後の大学での学びにつなげていきたいと思います。

温かく迎え入れ、丁寧に関わってくださった地域の皆さん、職員の方々、一緒に活動してくださったすべての方に、感謝の気持ちでいっぱいです。皆さまのあたたかい言葉のおかげで、前向きに取り組むことができました。本当にありがとうございました。

新見公立大学地域福祉学科 栃谷 真奈美



サロン



配食



移動支援



プレゼン



老人クラブブルーベリー狩り



福祉教育(車いすバスケ)

約1か月半の実習、ありがとうございました。

伯耆町社会福祉協議会の皆さんをはじめ、関わってくださった多くの方々から、たくさんのこと学ばせていただきました。実習を通して、伯耆町社会福祉協議会は地域の方とのつながりがとても深く、地域に根付いたところだと感じました。また、実習の中で、地域の方々から温かい言葉や応援をいただき、本当にうれしく、励みになりました。

今回の実習では、成長を感じる場面もあれば、自分の課題に気づく場面もありました。自分自身について知り、考えるきっかけとなりました。そして改めて福祉の道に進みたいという思いが強くなりました。学んだことや感じたことをこれから勉強や経験に生かし、少しづつでも成長を重ねていきたいと思います。

温かく迎えてくださったこと、そして貴重な経験をさせていただいたことに心から感謝いたします。多くの学びの詰まった実習期間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。

新見公立大学地域福祉学科 岡田 真由子

みぞくちテラソ

笑顔あふれる“伸びのびトーク”

～平井伸治知事がみぞくちテラソへ～

7月11日（木）、平井伸治 鳥取県知事が「みぞくちテラソ」に来訪され、小澤町長も加わって、会員や職員と意見交換を行う「伸びのびトーク」が開催されました。

平井知事と小澤町長のダジャレを交えた軽快なやり取りに、参加者からは思わず笑顔がこぼれ、会場は終始和やかな雰囲気に包まれました。

意見交換では、参加者から「ここに来て仲間ができた」、「高齢の夫の



介護をしているが、ここで過ごす時間のおかげで健康を取り戻している」、「スタッフの方が褒めてくれるので、自己肯定感が上がる」等の声がありました。

また、移動手段に関する不安を口にする参加者もおられ、地域の課題について改めて考えるきっかけとなるなど、問題提起の場にもなり、笑いと温かさにあふれた交流は、日頃の活動や思いを知事や町長に伝える貴重な機会となりました。



こどもパル

ねえ、見て見て！～楽しい生き物観察～

生き物が大好きなパルの子どもたち。

保育所にはカエルやカタツムリ、カブトムシなどたくさんの生き物がいます。先日は、アゲハチョウの幼虫を大事に育てていました。

黒い幼虫があちらこちらへ動いているのを見て、「こっちにきたよ！」「この黒いのはうんち？」と興味津々の様子です。



幼虫がさなぎになると、「あれ？ 動かなくなったね。」と心配する子もいました。大好きな『はらべこあおむし』の絵本を思い出して、「さなぎになったんだよ。」と蝶々になるのを、楽しみに待っていました。



ついにその時がやってきました！

「蝶々になってる！！」子どもたちだけでなく、見守ってきた職員も大喜び！！「きれいだねー。」「パタパタしてるよー。」虫かごに顔を近づけながら、間近で観察することができました。

蝶々さん
げんきてねー^ー
またパルに遊びに
きてねー！



岸本デイサービス**夏本番！夏祭りだ、わっしょい！***

8月6日(水)～8日(金)の3日間、夏祭りを行いました。

レクリエーションでは、カップにボールを入れるゲームで盛り上がり、笑顔と笑い声があふれました。

その後のおやつの時間にはたこ焼きやアイスクリームを味わっていただき、夏らしいひとときを楽しんでいただきました。

**溝口デイサービス****満面の笑顔で猛暑を吹き飛ばせ！**

7月上旬から8月にかけ、夏の恒例イベントである「七夕祭り」と「お楽しみレストラン」を開催しました。

今回の七夕祭りは、地域のボランティアによる演奏会や溝口中学校の職場体験など、たくさんの方々にお越しいただき、願いが天まで届く素敵な会となりました！

また、お楽しみレストランでは、「牛丼」「オムライス」「ラーメン」「焼きそば」の中から好きなメニューを選べるとあって、みなさん口々に「今日は何にしようかなあ！」「若いころを思い出すわ！」「ほんにレストランに来たみたいだわ！」などなど笑顔も食欲も倍増！猛暑も吹き飛ぶ夏のひとときとなりました！



ご寄付ありがとうございました

令和7年7月1日～令和7年8月31日



古 都 陽 子 様 (田園町)	大 島 卓 様 (坂 長)	山 本 進 様 (大平原)	松 本 子 様 (坂 長)	福 永 子 様 (上細見)	森 本 浩 介 様 (貴 住)
--------------------------------	------------------------------	---------------------------	------------------------------	---------------------------	-----------------------------------

香典返しとして

飲料のご寄贈をいただきました

7月22日（火）、コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社大山工場様から、“綾鷹”と“いろはす”を各240本、計480本ご寄贈いただきました。

本会の配食サービスでは、独居高齢者等の方々へ毎週火曜日と木曜日に、ボランティアの皆様の協力のもと、安否確認を兼ねてお弁当を届けしております。

ご寄贈いただいた飲料は、お弁当の調理が休みになる8月に熱中症予防の注意喚起と安否確認のため、ボランティアの皆様にご協力いただき配付いたしました。



利用者の声

暑い時にお水とお茶をいただいて助かっています。天気が悪い時も来てくださってありがとうございます。お水もですが、お茶も美味しいです。冷やして飲んでいます。

ありがとうございます



7月27日（日）に開催された、『第29回きしもと鮎友釣り大会』で参加選手の皆様が釣られた鮎を、日野川水系漁業協同組合 岸本支部様よりご寄贈いただきました。いただいた鮎は、デイサービスの昼食や配食サービスで使用し、利用者の皆様に召し上がっていただきました。



こちらから本会HPをご覧いただけます。